



# 平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年1月31日

上場会社名 旭化成株式会社

コード番号 3407

上場取引所 東証一部・大証一部・名古屋一部・福証・札証

URL <http://www.asahi-kasei.co.jp/>

代表者 代表取締役社長 蛭田 史郎

問合せ先責任者 取締役総務部長 水野 雄氏

TEL (03) 3507 - 2060

(百万円未満四捨五入)

1 20年3月期 第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	1,240,318	4.5	98,121	4.2	98,048	4.8	61,381	8.0
19年3月期第3四半期	1,187,059	8.8	94,187	15.4	93,528	15.8	56,851	22.0
19年3月期	1,623,791	-	127,801	-	126,507	-	68,575	-

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	43	88	-	-
19年3月期第3四半期	40	62	-	-
19年3月期	49	00	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第3四半期	1,492,347	676,891	44.8	478	31			
19年3月期第3四半期	1,485,102	644,113	42.9	454	88			
19年3月期	1,459,922	653,510	44.2	461	50			

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
20年3月期第3四半期	29,052	40,569	111	90,075				
19年3月期第3四半期	70,306	69,601	4,207	85,417				
19年3月期	128,432	81,347	36,025	101,719				

2 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	中間期末	第3四半期末	期末	年間
19年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	-	5 00	-	7 00	12 00
20年3月期(予想)	-	6 00	-	7 00	13 00

3 20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	1,714,000	5.6	130,000	1.7	129,000	2.0	76,000	10.8	54	34

4 その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動) : 無  
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[ (注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4 その他をご覧ください。 ]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の連結業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。当該予想と実際の業績の間には、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1 連結経営成績に関する定性的情報

#### (1) 業績全般

当第3四半期（平成19年4月～12月）における日本経済は、企業業績や民間設備投資が拡大基調にあるなど、景気は底固く推移したものの、サブプライムローン問題に端を発した米国経済の減速懸念や原燃料価格高騰の継続など、当社グループの事業を取り巻く環境は予断を許さない状況で推移しました。

このような中で、当社グループの当第3四半期における連結業績は、原燃料価格高騰を背景とした製品市況の上昇や好調な海外需要を背景に「ケミカルズ」セグメントが業績を伸ばしたことなどから、売上高は1兆2,403億円で、前年同期比533億円（4.5%）の増収となり、営業利益は981億円で、前年同期比39億円（4.2%）の増益となりました。また、経常利益は980億円で、前年同期比45億円（4.8%）の増益となり、当四半期純利益は614億円で、前年同期比45億円（8.0%）の増益となりました。

#### (2) セグメント別概況

当社グループの主要事業別の営業状況について、6つの事業会社に対応した事業セグメントに「サービス・エンジニアリング等」を加えた7つのセグメントに区分して説明します。

なお、平成19年4月1日付で旭化成ケミカルズ(株)が旭化成ライフ&リビング(株)を統合したことに伴い、当期より「ライフ&リビング」セグメントを「ケミカルズ」セグメントに統合し、前年同期の業績についても同様の組み替えを行っています。

#### 「ケミカルズ」セグメント・・・ケミカル事業

売上高は6,628億円で、前年同期比653億円（10.9%）の増収となり、営業利益は551億円で、前年同期比139億円（33.6%）の増益となりました。

「ケミカルズ」セグメントは、汎用系事業において、海外需要が好調に推移したアクリロニトリルなどのモノマー系事業が業績を伸ばしたことや、高付加価値系事業のイオン交換膜法食塩電解プラント用のイオン交換膜が、中国向けの販売量を順調に伸ばしたことなどから、増収・増益となりました。

#### 「ホームズ」セグメント・・・住宅事業

売上高は2,517億円で、前年同期比240億円（8.7%）の減収となり、営業利益は81億円で、前年同期比62億円（43.6%）の減益となりました。なお、建築請負事業の受注高は2,229億円で、前年同期並みとなりました。

「ホームズ」セグメントは、リフォーム事業などの住宅周辺事業が好調に推移したものの、建築請負事業において、昨年前半までの受注減少の影響に加え、昨年10月末に発覚し

た建築部材の納入業者による大臣認定不正取得問題により一部の建物で引渡の遅れが生じたこともあり、戸建住宅の引渡戸数が大幅に減少したことや、大型分譲マンションの引渡が第4四半期に集中していることなどから、減収・減益となりました。

### 「ファーマ」セグメント・・・医薬・医療事業

売上高は857億円で、前年同期比48億円（5.9%）の増収となりましたが、営業利益は130億円で、前年同期比13億円（9.4%）の減益となりました。

「ファーマ」セグメントは、医療事業においてポリスルホン膜人工腎臓「APS™」の設備能力増強に伴う販売量の増加などがあったものの、医薬事業においてライセンス収入の減少や研究開発費の増加の影響を受けたことから、増収・減益となりました。

### 「せんい」セグメント・・・繊維事業

売上高は841億円で、前年同期比65億円（8.3%）の増収となり、営業利益は52億円で、前年同期比26億円（96.3%）の増益となりました。

「せんい」セグメントは、ポリウレタン弾性繊維「ロイカ™」の海外拠点が旺盛な需要を背景に好調に推移したことや、再生セルロース繊維「ベンベルグ™」が海外向けを中心に販売量を伸ばしたことなどから、増収・増益となりました。

### 「エレクトロニクス」セグメント・・・エレクトロニクス事業

売上高は868億円で、前年同期比11億円（1.3%）の増収となりましたが、営業利益は170億円で、前年同期比16億円（8.4%）の減益となりました。

「エレクトロニクス」セグメントは、電子材料系事業が、堅調な需要を受け全般的に販売量を伸ばすなど順調に推移したものの、電子部品系事業の主力LSI製品が需要調整などの影響により販売量が減少したことに加え、販売価格の下落もあったことなどから、増収・減益となりました。

### 「建材」セグメント・・・建材事業

売上高は434億円で、前年同期比42億円（8.8%）の減収となり、営業利益は29億円で、前年同期比19億円（39.8%）の減益となりました。

「建材」セグメントは、建築基準法改正による建築着工の減少の影響を受け、軽量気泡コンクリート(ALC)「ヘーベル™」を始めとする建築資材・住宅資材の販売量が減少したことなどから、減収・減益となりました。

### 「サービス・エンジニアリング等」セグメント

売上高は258億円で、前年同期比38億円（17.1%）の増収となり、営業利益は35億円で、前年同期比5億円（15.9%）の増益となりました。

「サービス・エンジニアリング等」セグメントは、エンジニアリング事業の海外向けプラント事業が好調に推移したことなどから、増収・増益となりました。

## 2 連結財政状態に関する定性的情報

### (1) 財政状態

当第3四半期末の総資産は、現金及び預金が116億円、投資有価証券の時価変動などにより投資その他の資産が297億円減少した一方で、受取手形及び売掛金が212億円、棚卸資産が471億円増加したことなどから前年度末に比べて324億円増加し、1兆4,923億円となりました。

有利子負債は、短期借入金の返済267億円、社債の償還320億円行った一方で、コマーシャル・ペーパーを750億円発行したことなどにより、前年度末に比べて172億円増加し、2,341億円となりました。

純資産は、親会社による配当の支払182億円、その他有価証券評価差額金の減少を中心とした評価・換算差額等の減少195億円などがあった一方で、当四半期純利益614億円などにより利益剰余金が増加したことなどから、前年度末に比べて234億円増加し、6,769億円となりました。この結果、自己資本比率は44.8%となりました。

### (2) キャッシュ・フロー - の状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益918億円や減価償却費544億円などの収入があった一方で、棚卸資産の増加による支出488億円や法人税等の支払があったことなどから、差し引き291億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出400億円などにより、406億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、コマーシャル・ペーパー発行による収入750億円があったものの、社債の償還による支出320億円や、短期借入金の返済による支出267億円、親会社による配当の支払による支出182億円などにより、1億円の支出となりました。

これらの結果、当第3四半期の現金及び現金同等物の期末残高は、前年度末より116億円減少し、901億円となりました。

## 3 連結業績予想に関する定性的情報

売上高、営業利益ともに、セグメント毎に若干の変動はあるものの、グループ全体としては、平成19年12月12日に発表した当期の連結業績予想（連結売上高1兆7,140億円 連結営業利益1,300億円）を達成する見込みです。

なお、これらの業績予想は年間でナフサ価格が¥61,300/k1、為替レートが¥114/\$を前提条件としています。

## 4 その他

### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

### (2) 会計処理方法における簡便な方法の採用

法人税等の計算については、簡便な方法を用いて計算しています。

### (3) 最近連結会計年度からの会計処理方法の変更

#### ① 有形固定資産の減価償却の方法の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正（（所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号）及び（法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号））に伴い、当連結会計年度より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。また、平成19年3月31日以前に取得したものについては、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により、取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しています。

#### ② 事業の種類別セグメント情報における事業区分の変更

平成19年4月1日に、当社の連結子会社である旭化成ケミカルズ(株)は、当社の連結子会社であった旭化成ライフ&リビング(株)を吸収合併しました。これに伴い、事業区分の見直しを行った結果、製品の種類、性質などが類似していること、組織が一体となったことなどにより、当連結会計年度より、「ライフ&リビング」のセグメントを「ケミカルズ」に統合することとしました。

## 5 (要約) 四半期連結財務諸表

## (1) (要約) 連結貸借対照表

(平成19年12月31日 現在)

科 目	前年度末		当第3四半期末		増減額
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
( 資 産 の 部 )	百万円	%	百万円	%	百万円
流動資産	( 722,995 )	49.5	( 792,123 )	53.1	( 69,128 )
現金及び預金	101,514		89,880		11,634
受取手形及び売掛金	300,386		321,590		21,204
有価証券	400		391		9
棚卸資産	240,006		287,096		47,090
その他	80,689		93,166		12,477
固定資産	( 736,927 )	50.5	( 700,224 )	46.9	( 36,703 )
有形固定資産	426,959		422,463		4,496
無形固定資産	28,466		25,968		2,498
投資その他の資産	281,502		251,794		29,708
資産合計	1,459,922	100.0	1,492,347	100.0	32,425

科 目	前年度末		当第3四半期末		増減額
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
( 負 債 の 部 )	百万円	%	百万円	%	百万円
流動負債	( 503,570 )	34.5	( 556,760 )	37.3	( 53,190 )
支払手形及び買掛金	186,900		190,293		3,393
短期借入金	63,828		37,156		26,672
商業・ペーパー	-		75,000		75,000
一年以内償還予定社債	24,000		22,000		2,000
その他	228,842		232,311		3,469
固定負債	( 302,842 )	20.7	( 258,696 )	17.3	( 44,146 )
社債	60,000		30,000		30,000
長期借入金	69,074		69,906		832
退職給付引当金	125,364		119,787		5,577
その他	48,403		39,002		9,401
負債合計	806,412	55.2	815,456	54.6	9,044
( 純 資 産 の 部 )					
株主資本	( 561,755 )	38.5	( 604,474 )	40.5	( 42,719 )
資本金	103,389	7.1	103,389	6.9	-
資本剰余金	79,396	5.4	79,419	5.3	23
利益剰余金	380,515	26.1	423,682	28.4	43,167
自己株式	1,544	-0.1	2,015	-0.1	471
評価・換算差額等	( 83,900 )	5.8	( 64,450 )	4.3	( 19,450 )
少数株主持分	( 7,855 )	0.5	( 7,967 )	0.6	( 112 )
純資産合計	653,510	44.8	676,891	45.4	23,381
負債純資産合計	1,459,922	100.0	1,492,347	100.0	32,425

監査法人による監査は受けていません。

## (2) (要約) 連結損益計算書

(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

科 目	前第3四半期		当第3四半期		増 減 額 金 額	前同 期 比	(参考)前年度 金 額
	金 額	百分比	金 額	百分比			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円
売 上 高	1,187,059	100.0	1,240,318	100.0	53,259	4.5	1,623,791
売 上 原 価	891,871	75.1	932,679	75.2	40,808	4.6	1,224,041
<b>売 上 総 利 益</b>	<b>295,188</b>	<b>24.9</b>	<b>307,639</b>	<b>24.8</b>	<b>12,451</b>	<b>4.2</b>	<b>399,750</b>
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	201,001	17.0	209,518	16.9	8,517	4.2	271,949
<b>営 業 利 益</b>	<b>94,187</b>	<b>7.9</b>	<b>98,121</b>	<b>7.9</b>	<b>3,934</b>	<b>4.2</b>	<b>127,801</b>
営 業 外 収 益	( 7,009 )	0.6	( 8,921 )	0.7	( 1,912 )		( 13,081 )
受 取 利 息	337		551		214		508
受 取 配 当 金	2,257		2,882		625		2,507
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	1,865		3,234		1,369		2,647
そ の 他	2,550		2,254		296		7,419
営 業 外 費 用	( 7,669 )	0.6	( 8,995 )	0.7	( 1,326 )		( 14,376 )
支 払 利 息	2,880		3,077		197		4,118
そ の 他	4,788		5,918		1,130		10,258
<b>経 常 利 益</b>	<b>93,528</b>	<b>7.9</b>	<b>98,048</b>	<b>7.9</b>	<b>4,520</b>	<b>4.8</b>	<b>126,507</b>
特 別 利 益	( 2,053 )	0.2	( 1,653 )	0.1	( 400 )		( 3,091 )
投 資 有 価 証 券 売 却 益	1,267		943		324		1,516
固 定 資 産 売 却 益	786		151		635		919
持 分 変 動 利 益	-		559		559		657
特 別 損 失	( 4,597 )	0.4	( 7,906 )	0.6	( 3,309 )		( 14,715 )
投 資 有 価 証 券 評 価 損	185		274		89		701
固 定 資 産 処 分 損	4,412		2,416		1,996		9,073
減 損 損 失	-		4,442		4,442		189
構 造 改 善 費 用	-		774		774		4,751
<b>税金等調整前四半期(当期)純利益</b>	<b>90,984</b>	<b>7.7</b>	<b>91,794</b>	<b>7.4</b>	<b>810</b>	<b>0.9</b>	<b>114,883</b>
法 人 税 等	33,740	2.9	29,951	2.5	3,789		45,800
少 数 株 主 損 益	損 393	-0.0	損 462	-0.0	損 69		損 508
<b>四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益</b>	<b>56,851</b>	<b>4.8</b>	<b>61,381</b>	<b>4.9</b>	<b>4,530</b>	<b>8.0</b>	<b>68,575</b>

監査法人による監査は受けていません。

## (3) (要約) 連結キャッシュ・フロー計算書

(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

科 目	前第3四半期 金 額	当第3四半期 金 額	増減額 金 額	(参考)前年度 金 額
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益	90,984	91,794	810	114,883
減価償却費	52,382	54,401	2,019	71,646
売上債権の増加額	44,123	23,805	20,318	26,425
棚卸資産の増加額	39,240	48,800	9,560	23,005
仕入債務の増加額	57,527	5,609	51,918	51,605
その他	47,224	50,147	2,923	60,271
営業活動によるキャッシュ・フロー	70,306	29,052	41,254	128,432
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出	66,007	39,965	26,042	77,357
投資有価証券の取得による支出	3,184	2,772	412	3,003
その他	409	2,168	2,577	987
投資活動によるキャッシュ・フロー	69,601	40,569	29,032	81,347
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,207	111	4,096	36,025
現金及び現金同等物に係る換算差額	294	16	310	643
現金及び現金同等物の増減額(減少: )	3,209	11,643	8,434	11,703
現金及び現金同等物の期首残高	86,390	101,719	15,329	86,390
非連結子会社の連結化に伴う増加額	2,236	-	2,236	3,625
現金及び現金同等物の期末残高	85,417	90,075	4,658	101,719

監査法人による監査は受けていません。

## &lt; 参考資料 &gt;

## 1 セグメント別売上高及び営業損益

## (1) 連結売上高

	H19/3期 第3四半期 9ヶ月実績	H20/3期 第3四半期 9ヶ月実績	増減額		(億円)	
			増減額	増減率 %	前期	H20/3期 通期 見通し
ケミカルズ	5,976	6,628	653	10.9	8,052	8,860
ホームズ	2,757	2,517	-240	-8.7	4,057	3,810
ファーマ	809	857	48	5.9	1,045	1,150
せんい	776	841	65	8.3	1,066	1,170
エレクトロニクス	857	868	11	1.3	1,121	1,180
建材	476	434	-42	-8.8	608	590
サービス・エンジニアリング等	220	258	38	17.1	289	380
合計	11,871	12,403	533	4.5	16,238	17,140

## (2) 連結営業損益

	H19/3期 第3四半期 9ヶ月実績	H20/3期 第3四半期 9ヶ月実績	増減額		(億円)	
			増減額	増減率 %	前期	H20/3期 通期 見通し
ケミカルズ	413	551	139	33.6	566	675
ホームズ	143	81	-62	-43.6	275	195
ファーマ	144	130	-13	-9.4	139	140
せんい	27	52	26	96.3	42	70
エレクトロニクス	185	170	-16	-8.4	226	220
建材	49	29	-19	-39.8	50	35
サービス・エンジニアリング等	30	35	5	15.9	39	50
小計	990	1,048	59	5.9	1,336	1,385
消去又は全社	48	67	-19	-	58	85
合計	942	981	39	4.2	1,278	1,300

## (3) 連結営業損益 増減要因内訳

	数量差	売値差	うち為替因	コスト差等	計
ケミカルズ	24	398	10	-283	139
ホームズ	-65	191	-	-188	-62
ファーマ	38	-8	6	-43	-13
せんい	9	39	11	-22	26
エレクトロニクス	10	-33	3	7	-16
建材	-16	4	-	-7	-19
サービス・エンジニアリング等	7	0	0	-2	5
消去又は全社	-	-	-	-19	-19
合計	7	590	30	-558	39

(注) 当期より「ライフ&リビング」のセグメントを「ケミカルズ」のセグメントに統合し、前年同期の連結売上高及び連結営業損益についても同様の組み替えを行っています。

## &lt; 参考資料 &gt;

## 2 住宅 請負事業の状況

	H19/3期 第3四半期 9ヶ月実績	H20/3期 第3四半期 9ヶ月実績	増減	H20/3期 通期 見通し
受注高 (億円)	2,220	2,229	9	3,100
受注戸数 (戸)	9,409	9,531	122	13,404
受注残高 (億円)	3,158	3,153	-6	3,098
売上戸数 (戸)	9,060	8,018	-1,042	12,793
売上高 (億円)	2,101	1,974	-127	2,900

## 3 その他の項目

	H19/3期 第3四半期 9ヶ月実績	H20/3期 第3四半期 9ヶ月実績	増減	H20/3期 通期 見通し
ナフサ価格 (国産ナフサ(¥/kl))	50,300	59,700	9,400	61,300
為替レート (相場平均(¥/\$))	116	117	1	114

## 4 有利子負債残高

(億円)

	前年度末	当第3四半期末	増減額
短期借入金	638	372	-267
コマーシャル・ペーパー	-	750	750
一年以内償還予定社債	240	220	-20
社債	600	300	-300
長期借入金	691	699	8
合計	2,169	2,341	172

以上